

## 【取材調整可能・有識者(大学教員)のご紹介】

## “宣伝しない宣伝”で「千と千尋」超え!?宮崎駿監督の集大成作品

## 『君たちはどう生きるか』を現代社会学で紐解く

## ジブリだからこそ話題化できた？

## SNSを利用したメディア戦略について解説

摂南大学 現代社会学部 現代社会学科 須藤 遙子 (すどう のりこ)教授

摂南大学（大阪府寝屋川市、学長:荻田喜代一）では、9学部17学科にわたる専門分野を持つ教員への取材を受け付けております。今回は、**摂南大学 現代社会学部** の**須藤遙子教授**を紹介します。

‘23年7月14日(金)に公開後、4日間で興行収入21億円を突破し、過去同時期に公開された『千と千尋の神隠し』の興収を上回ったスタジオジブリ最新作『君たちはどう生きるか』。チラシや予告編、公式HPも無い異例の“宣伝しない宣伝”で話題を呼びました。

スタジオジブリ代表取締役プロデューサーの鈴木敏夫氏は、「これだけ情報化された時代に情報がないことがエンターテインメントになると思ったんです」と語っていました。

ジブリ作品からストーリーの裏側にある宮崎駿監督が伝えたいメッセージを紐解こうとする生活者は多く、公開から時間が経過した今でも様々な謎や憶測が生まれ、考察する人が後を絶ちません。そんな中、今回仕掛けた“宣伝をしない宣伝”戦略がSNSで物議を醸し、メディア各社で報道されまいたく間に、話題の最新ジブリ映画として大ヒットする結果になりました。この背景には、消費者自身に宣伝・拡散させるという現代に特徴的なメディア戦略が関係していると考えられます。



そんな『君たちはどう生きるか』が話題になったメカニズムをメディア論の観点から解説いたします。本件に関わる内容を幅広くお話可能です。ご取材希望の方は下記広報事務局までご連絡ください。

## ◆プロフィール

所属 : 現代社会学部 現代社会学科  
職位 : 教授  
学位・資格 : 博士（学術）  
研究分野 : 人文・社会/社会学



須藤 遙子 教授

## ◆お話しできること

- ・スタジオジブリのメディア戦略に関する分析や考察
- ・現代社会における『君たちはどう生きるか』という作品の意義

※できる限り調整をさせていただきますが、取材のタイミングによってはお受けできない可能性もある旨ご了承ください。

## 【報道関係者様のお問い合わせ先】

摂南大学広報事務局（アンティル内） 担当：佐藤、阿部、木村、水原、藤井

TEL : 06-6225-7781 E-MAIL : setsunan\_pr@vectorinc.co.jp